

天皇陛下おことば

「翔べ 羽ばたけ そして未来へ」をスローガンに開催される第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」総合開会式に、全国各地から参加された選手、役員、そして開催地である茨城県の皆さんと共に、出席できることをうれしく思います。

先月末の大雨や、今月上旬の台風15号により、ここ茨城県を含む各地で大きな被害が生じたことに心を痛み、被災された方々の御苦勞を案じています。復旧が一日も早く進むことを心から願っています。

国民体育大会は、終戦の翌年、戦後の厳しい状況にもかかわらず、スポーツの復興を願う人々の熱意により、第1回大会が開催され、以来、我が国におけるスポーツの普及と発展に大きな役割を果たしてきました。長年にわたって大会を支えてきた関係者のたゆみない努力に対し深く敬意を表します。

茨城県で国民体育大会が開催されるのは、昭和49年以来45年ぶりのこととなりますが、ここに集う選手の皆さんには、日頃の練習の成果を十分に発揮して、大いに活躍していただくとともに、お互いの友情を育み、地元茨城県民の皆さんとの交流を深められるよう願っております。また、この大会に参加する皆さんの中から、来年の東京オリンピックにおいて活躍する選手が数多く誕生することを期待しております。

ここ茨城の地で、多くの県民に支えられて開催される今回の国民体育大会が、皆さんの心に長く残る、実り多い大会になることを期待し、総合開会式に寄せる言葉といたします。

